

第 117 回 日本医学放射線学会 中国・四国地方会 プログラム

**The Meeting of Chugoku-Shikoku Regional Chapter of JRS
Tokushima2011**

日 時：平成 23 年 12 月 16 日（金）・17（土）

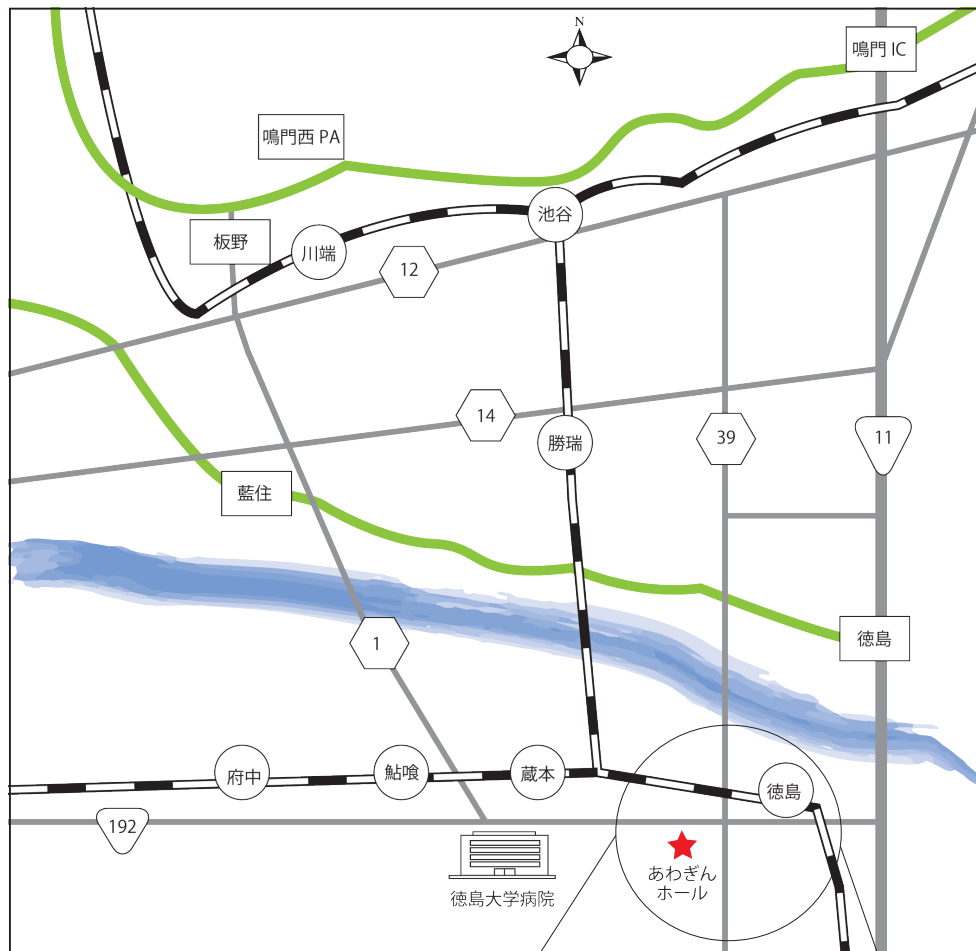
場 所：あわぎんホール

徳島市藍場町 2 丁目 14 番地

当番世話人：原田 雅史

徳島大学大学院 HBS 研究部 放射線科学分野

会場のご案内



あわぎんホール

〒770-0835

徳島市藍場町2丁目14番地

TEL (088) 622-8121

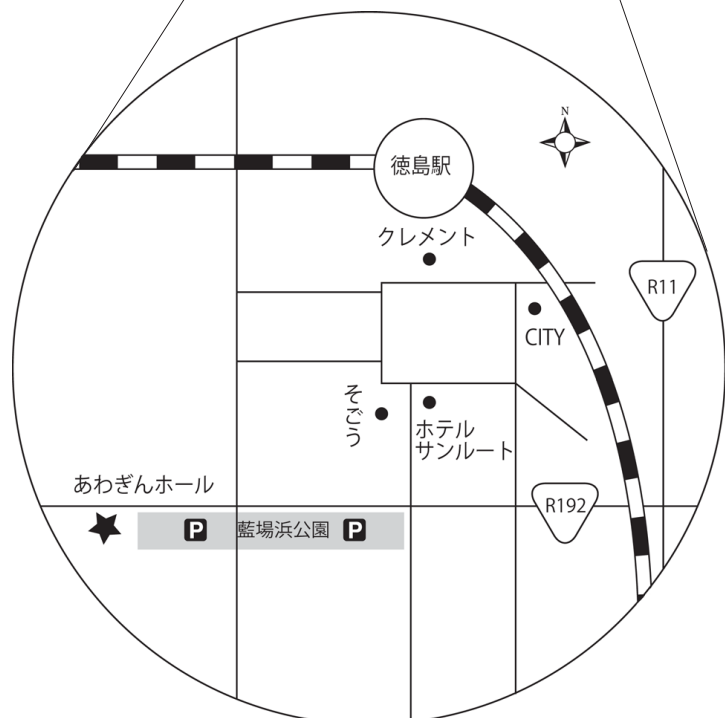
FAX (088) 622-8123

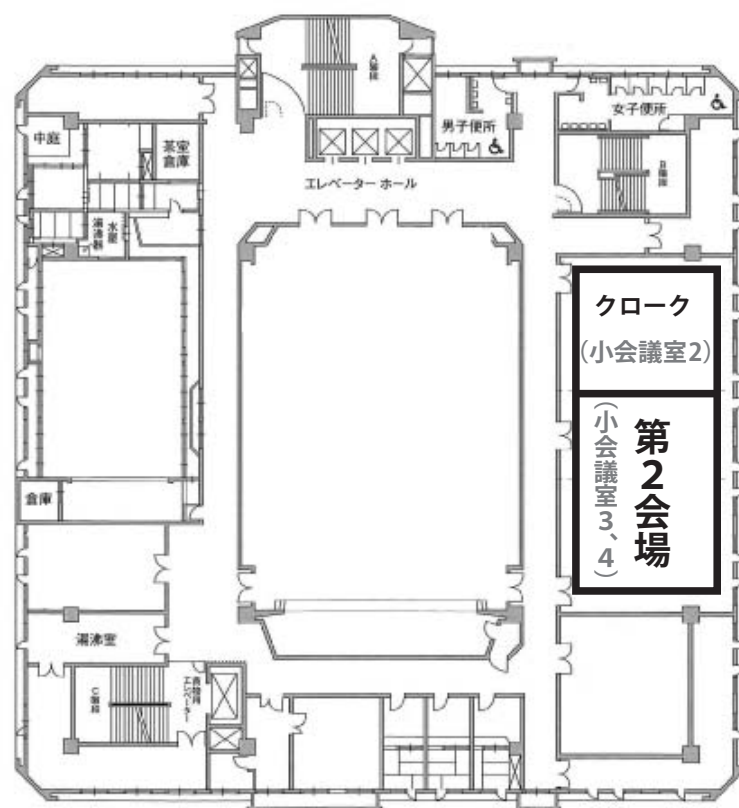
- 徳島駅より
徒歩 8 分
- 鳴門インターチェンジより
車で 25 分
- 板野インターチェンジより
車で 26 分
- 徳島インターチェンジより
車で 20 分

藍場浜町地下有料駐車場

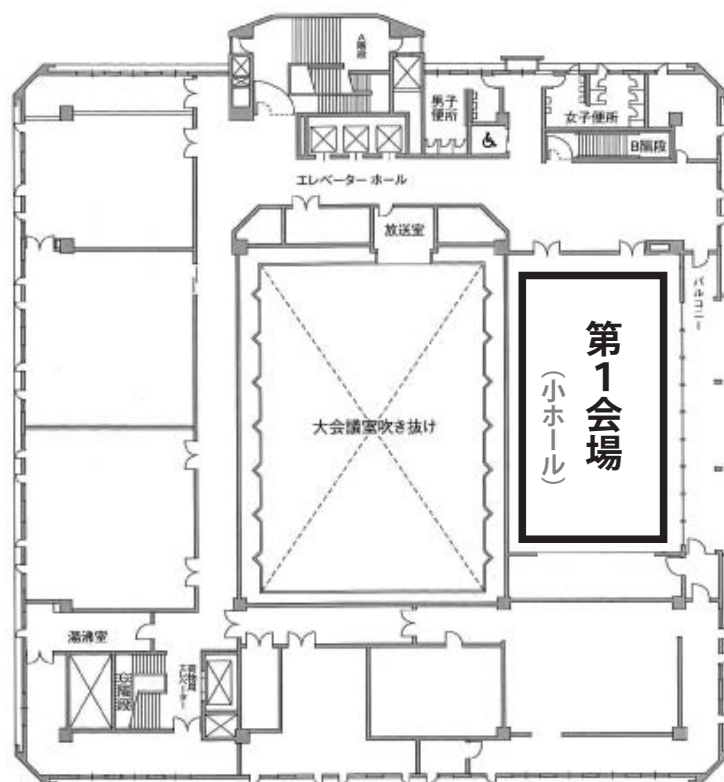
AM7:00 ~ PM11:00 まで

※ただし、泊まり駐車は可





あわぎんホール 4F



あわぎんホール 5F

日程表

平成 23 年 12 月 16 日 (金)

時間	第 1 会場 (小ホール)	第 2 会場 (小会議室 3.4)
11:00	11:45-11:50 開会の辞	
12:00	11:50-13:20 教育セミナー I 1. 総論 放射線生物学 黒田 昌宏 (岡山大) 2. 放射線腫瘍学 (放射線治療) 頭頸部腫瘍 古谷 俊介 (徳島大)	
13:00	3. IVR 血管造影 山砥 茂也 (山口大) 13:30-13:58 中枢神経 1 P9 座長 勝部 敬 (島根大)	13:38-14:20 肝 P14 座長 田辺 昌寛 (山口大)
14:00	14:00-14:35 中枢神経 2・頭頸部 P10 座長 菊池 恵一 (愛媛大) 14:38-15:13 心大血管・血管 P11 座長 立神 史稔 (広島大)	14:22-14:57 胆膵脾 P15 座長 内ノ村 聡 (香川大)
15:00	15:15-15:50 胸部・乳腺 P12 座長 久保田 敬 (高知大)	15:00-15:28 IVR1 P16 座長 石井 裕朗 (岡山大) 15:30-15:58 IVR2 P17 座長 渡部 茂 (川崎医大)
16:00	16:00-17:25 P13 Advance imaging Clinical Focus Session 座長 原田 雅史 (徳島大) 松崎 健司 (徳島大)	16:00-16:42 治療 1 P18 座長 川口篤哉 (島根大)
17:00	17:30-18:30 特別講演 「MRI を用いた脳梗塞急性期の血栓溶解療法」 講師 木村 和美 (川崎医科大学 脳卒中医学教室) 座長 原田 雅史 (徳島大)	
18:00		
19:00	19:00 懇親会	

12:00-13:00 日本医学放射線学会中国・四国地方会 世話人会 (あわぎんホール 小会議室 3.4)

19:00-21:00 懇親会 (ホテルサンルート徳島 2F)

日程表

平成 23 年 12 月 17 日（土）

時間	第 1 会場（小ホール）	第 2 会場（小会議室 3.4）
8:00	8:30 開場	
9:00	9:10-10:10 教育セミナーⅡ 1. 放射線診断学 骨軟部 平塚 義康（愛媛大） 2. 放射線診断学 女性生殖器 中野 覚（香川大）	
10:00	10:13-10:41 IVR3 P19 座長 足立 憲（鳥取大）	10:15-11:50 消化管 P22 座長 吉廻 毅（島根大）
	10:43-11:04 AI・被曝 P20 座長 伊達 秀二（広島大）	10:52-11:13 女性骨盤 P23 座長 神吉 昭彦（川崎医大）
11:00	11:06-11:48 治療 2 P21 座長 岡部 智行（広島市民病） 11:55-12:00 閉会の辞	11:15-11:43 泌尿器・腹腔・後腹膜 P24 座長 福永 健（鳥取大）
12:00		

受付・演題発表のご案内

■受付

- (1) 12月16日(金)は午前11時、17日(土)は午前8時30分より5F(第1会場)の受付にて行います。
- (2) 参加費は3,000円です。
受付時に現金にてお支払いください。ネームカード、領収書、出席証明書をお渡しいたします。
- (3) 技師、看護師、学生(大学院生を除く)、初期研修医は無料です。受付にお申し出ください。

■発表

1. 座長の先生方へ

- (1) セッションの開始時刻15分前までに次座長に待機下さい。
- (2) 担当セッションの時間管理をお願い致します。

2. 一般演題の演者の先生方へ

発表方法について

- (1) PCプレゼンテーションにより、各演題につき口演5分、討論2分でお願いします。
- (2) 発表データにつきましては、Windows MS Power Point2000以上で作成したもの(枚数制限はありません)を、CD-RまたはUSBフラッシュメモリーにてお持ちください。
動画を含む場合、Macintoshのデータについては、パソコン本体をお持込みください。
- (3) 発表データのファイル名は「演題番号 筆頭演者氏名」としてください。
- (4) データ、PC本体の受付は、PC受付にてご発表60分前(朝一番のセッションは30分前)までに必ずお済ませください。
- (5) PC受付にて試写は可能ですが、データの修正はできません。
- (6) 総合受付にて参加登録をお済ませでない場合、PC受付はできません。
- (7) データ持込み、PC本体持込みいずれの場合でも、スライド送りの操作は、演台上のマウス、キーボードにて、ご自身で操作していただきます。(レーザーポインタもご用意しております)

データ作成環境について

- (1) アプリケーション (Windows MS Power Point2000以上)
- (2) フォント (MSゴシック・明朝、MSPゴシック・明朝、Arial、Century、Century Gothic、Times New Roman)
特殊なフォントを使用されますと、レイアウトが崩れることがありますのでご注意ください。
- (3) アニメーション、両面切り替えなどの効果は、動作の保障ができませんのでご了承ください。
- (4) お持込みデータは、作成に使用されましたパソコン以外でも必ず動作確認してください。

＊ PC 本体お持込みの場合＊

(1) 各会場フロアごとの PC 受付にて、必ず試写をおこなってください。

(2) 会場でご用意する P C ケーブルコネクタの形状は、

D・SUB mini 15pin (図参照) です。

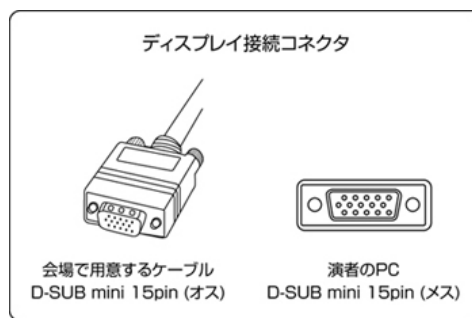
この出力端子をもつパソコンをご用意いただくか、
この形状に変換するコネクタを必要とする場合には
必ずご持参ください。

(3) 電源ケーブルはお忘れなくお持ちください。

(4) 液晶プロジェクターの解像度は、

XGA (1024 × 768) に対応しています。

解像度の切り替えが必要な PC は予め設定しておいてください。



(図)

3. 特別セッションの演者の先生方へ

(1) 発表方法は一般演題の発表に順じます。

(2) PC 受付は、発表 30 分前までにはお願いいたします。

(3) 発表時間は、口演 15 分を厳守ください。

■抄録

1. 演題番号 (省略可)、演題名、所属、発表者、共同演者を含めて 400 字以内でお願いします。

2. テキスト形式、または、Word97-2010 形式の電子データのみ受付いたします。

3. 受付方法：電子メールに添付してご送信ください。radtoku@gmail.com

4. メール の 件 名：「演題抄録：○○○○ (氏名)」

5. 締切：11 月 30 日 (水)

■当番世話人

徳島大学大学院 HBS 研究部 放射線科学分野

原田 雅史

〒 770-8503 徳島市蔵本町 3-18-15

TEL: 088-633-7173 FAX: 088-633-7468

日程のご案内

世話人会

平成 23 年 12 月 16 日（金）12:00-13:00 第 2 会場 あわぎんホール（小会議室 2,3,4）

教育セミナー

本セミナーの趣旨は、放射線科専門医試験をパスするために必要な知識を習得することです。長期的には、放射線科専門医教育ガイドライン*に沿って、4 年間で 1 サイクルとして専門医試験に必要な項目を網羅することを目指しています。

今回も、中国・四国地方会から 5 人の先生方を講師にお招きし、過去に出題された問題と関連知識をお話いただけることになりました。受験をひかえた先生はもちろんのこと、放射線医学を学び始めた研修医の方から、さまざまな専門分野で活躍されているエキスパートの先生まで、緒先生方の知識の整理に役立つと思われます。この機会に、皆様の積極的なご参加をお待ちいたしております。

*放射線科専門医教育ガイドライン

<http://www.radiology.jp/modules/news/article.php?storyid=301>

教育セミナー I

日時：平成 23 年 12 月 16 日（金）11:50-13:20 ※昼食をご用意しております。

会場：第 1 会場 あわぎんホール（小ホール）

- | | |
|-------------------------|------------|
| 1. 総論 「放射線生物学」 | 黒田 昌宏（岡山大） |
| 2. 放射線腫瘍学（放射線治療）「頭頸部腫瘍」 | 古谷 俊介（徳島大） |
| 3. IVR 「血管造影」 | 山砥 茂也（山口大） |
| （共催：バイエル薬品株式会社） | |

教育セミナー II

日時：平成 23 年 12 月 17 日（土）9:10-10:10 ※朝食をご用意しております。

会場：第 1 会場 あわぎんホール（小ホール）

- | | |
|------------------|------------|
| 1. 放射線診断学「骨軟部」 | 平塚 義康（愛媛大） |
| 2. 放射線診断学「女性生殖器」 | 中野 覚（香川大） |
| （共催：第一三共株式会社） | |

特別講演

「 MRI を用いた脳梗塞急性期の血栓溶解療法 」

講 師：木村 和美

(川崎医科大学 脳卒中医学教室 教授)

座 長：原田 雅史 (徳島大学)

日 時：平成 23 年 12 月 16 日 (金) 17:30-18:30

会 場：第 1 会場 あわぎんホール (小ホール)

1 日目 12 月 16 日 (金)

中枢神経 1

座長 勝部 敬 (島根大)

第 1 会場 13:30 ~ 13:58

1. 第四脳室原発髄膜腫の一例

鳥取大 放

Ying Qin、金崎佳子、高杉麻利恵、篠原祐樹
三好史倫、神納敏夫、小川敏英

2. 空気塞栓症の診断に SWI が有用だった 1 例

岡山大 放

小林 誠、清 哲朗、加藤勝也、新家崇義
佐藤修平、金澤 右

3. SLE の頭部 MRI 所見－ Antiphospholipid syndrome (APS) 合併群と非合併群の比較検討－

広島大 放診

海地陽子

産業医大 放

掛田伸吾、大成宣弘、森谷淳二、興梠征典

同 内

斎藤和義、田中良哉

広島大 放診

立神史稔、伊達秀二、粟井和夫

4. 当院で経験した一過性脳梁膨大部病変の検討

岩国医療セ 放

井石龍比古、大前健一、乗金精一郎

同 小児

宮原大輔、守分 正

岡山大 放

金澤 右

中枢神経 2・頭頸部

座長 菊池 恵一 (愛媛大)

第 1 会場 14:00 ~ 14:35

5. 亜急性連合性脊髄変性症の一例

岡山市民病 放
同 神経内
岡山大 放

小林由季、羽原理佐、上田裕之
出口健太郎
金澤 右

6. 神経皮膚黒色症の一例

鳥取大 卒後臨床研修セ

田中那津美、金崎佳子、高杉麻利恵、篠原祐樹
三好史倫、Ying Qin、神納敏夫、小川敏英

7. 甲状腺病変を伴った Langerhans Cell Histiocytosis の 1 例

岡山大 卒後臨床研修セ
同 放
同 乳腺・内分泌外

小河七子
新家崇義、加藤勝也、清 哲朗、佐藤修平
金澤 右
枝園忠彦、土井原博義

8. 頸部に発生した血管内平滑筋肉腫の 1 例

川崎医大 放 画像

山本 卓、神吉昭彦、佐藤朋宏、渡部 茂
山本 亮、玉田 勉、伊東克能

9. MR 検眼鏡 (高速 RARE および FSPGR) による眼球内腫瘍の評価

広島大 放
同 視覚病態学

谷為恵三、海地陽子、中村優子、本田有紀子
谷 千尋、古本大典、石川美保、石川雅基
児玉久幸、寺田大晃、采谷英男、高須深雪
柿沢秀明、立神史稔、伊達秀二、栗井和夫
曾根隆志、木内良明

心大血管・血管

座長 立神 史稔 (広島大)

第 1 会場 14:38 ~ 15:13

10. 256-slice iCT を用いた Anemia Sign の検討

～胸部単純 CT における心腔内濃度とヘモグロビン値の相関について

愛媛大 放 佐々木礼美、城戸輝仁、田中宏明
宮川正男、望月輝一

11. 逐次近似再構成法が冠動脈石灰化定量に与える影響の検討

広島市民病 放 松浦範明、山崎 航、大成 妙、松浦明子
浦島正喜
広島大 放 栗井和夫

12. 256 列 iCT を用いた冠動脈狭窄評価の現状と限界～心筋 SPECT との比較

愛媛大 放 福山直紀、城戸輝仁、川口直人、起塚香子
城戸倫之、倉田 聖、宮川正男、望月輝一

13. F-18-FDG PET/CT；心臓サルコイドーシス診断の有用性と限界

セントヒル病 放 菅 一能、河上康彦
山口大 放 松永尚文
同 第 2 内 山本 健、清水昭彦、中村浩士

14. 生理食塩水による磁気共鳴差分血管撮影法の開発

香川大 放 井藤千里、中野 覚、内ノ村 聡、木村成秀
外山芳弘、西山佳宏

胸部・乳腺

座長 久保田 敬 (高知大)

第 1 会場 15:15 ~ 15:50

15. MDCT による左舌区肺動脈 A⁴A⁵ の分岐様式の検討

香川大 放 則兼敬志、室田真希子、山本由佳、川瀬良郎
外山芳弘、西山佳宏

16. 腭性胸水を認めた 2 例

山口大 放 小野田秀子、田辺昌寛、上田高顕、中尾 聖
松永尚文

17. 広範な壊死を伴った胸腺腫の一例

岡山労災病 放 山下真子、本田 理、森本真美、山本博道
同 呼吸器内 藤本伸一
同 外 西 英行
同 病理 田口孝爾
岡山大 放 加藤勝也、金澤 右

18. リンパ性間質を伴う小結節性胸腺腫の 1 例

四国がんセンター 放 田邊裕貴、細川浩平、梶原 誠、清水輝彦
高橋忠章、酒井伸也、菅原敬文
同 呼吸器外 末久 弘、山下素弘
同 病理 高畑浩之、寺本典弘

19. 乳腺 mucoccele-like tumor の 1 例に対する画像的検討

岡山済生会総合病 放 坪井有加、石原節子、長谷川 明、守都常晴
安井光太郎、戸上 泉

20. 乳癌術前 MRI の検討

四国がんセンター 放 清水輝彦、田邊裕貴、細川浩平、梶原 誠
高橋忠章、酒井伸也、菅原敬文
同 乳腺外 清藤佐知子、大住省三
同 臨検 西村理恵子

1 日目 12 月 16 日 (金)

Advanced Imaging Clinical Focus Session

座長 原田 雅史 (徳島大)

松崎 健司 (徳島大)

第 1 会場 16:00 ~ 17:25

=====

F-1. MRI を用いた代謝・血流画像法の臨床応用と有用性：日常臨床に如何に利用するか？

福井大 放 木村浩彦、山元龍哉、竹内香代、小坂信之

F-2. 乳癌センチネルリンパ節：CT リンパグラフィの現況

セントヒル病 放 菅 一能
山口大 第 2 外科 山本 滋、爲佐路子、前田訓子、長島由紀子
岡 正朗

F-3. 胸部領域における Advanced MRI/ CT の現状と将来展望

神戸大 放 大野良治

F-4. 腹部における仮想 monochromatic imaging の臨床応用と有用性

大阪大 放 金 東石、堀 雅敏、大西裕満、中本 篤
坪山尚寛、坂根 誠、巽 光朗、富山憲幸

F-5. 婦人科領域における MR Spectroscopy の検討

徳島大 放 竹内麻由美、松崎健司、原田雅史

肝

座長 田辺 昌寛 (山口大)

第 2 会場 13:38 ~ 14:20

21. 肝原発カルチノイドの 1 例

山口大 放

中尾 聖、田辺昌寛、藤田岳史、小林大河
上田高顕、小野田秀子、飯田悦史、松永尚文

22. 肝吸虫症の一例

広島大 放

田野原宏美、中村優子、海地陽子、谷 千尋
本田有紀子、古本大典、谷為恵三、立神史稔
柿沢秀明、伊達秀二、粟井和夫

同 分子病態制御内

相方 浩、高橋祥一、茶山一彰

23. 予後良好であった門脈内ガス像を呈した 2 症例

八鹿病 放

山本修一、小山 司

鳥取大 放

神納敏夫、小川敏英

24. 自験例におけるプリモビスト陽性肝細胞癌の組織学的検討

香川大 放

田中賢一、内ノ村 聡、戸上太郎
中野 覚、外山芳弘、西山佳宏

25. ^{99m}Tc -MDP が肝臓に強い集積を来たした 1 例

米子医療セ

杉浦公彦、森 有紀、阪本智宏、小川敏英

26. Allagile 症候群の 1 例

島根大 放

森 博史、荒木和美、深澤優子、神山和俊
安藤慎司、勝部 敬、山本伸子、福庭栄治
中村 恩、鶴崎正勝、吉廻 毅、北垣 一

胆膵脾

座長 内ノ村 聡 (香川大)

第 2 会場 14:22 ~ 14:57

27. 胆嚢壊死の 1 例

呉医療セ 放
同 外
同 病理

渡邊亮輔、豊田尚之、稗田雅司、秋山直子
清水洋祐
谷山清己、倉岡和矢

28. 副脾から発生した epithelial cyst の 1 例

愛媛大 放

同 外
同 病理

羽立登志美、武智 恵、津田孝治、田中宏明
望月輝一
伊藤英太郎、渡邊常太、串畑史樹、高田泰次
曾我美子、杉田敦郎

29. 胆管嚢胞腺癌の 1 例

香川大 卒後臨床研修セ
香川大 放

神野敬祐
安賀文俊、新井花江、室田真希子、小野優子
外山芳弘、西山佳宏

30. 膵頭部に発生した異所性肝細胞癌の一例

香川労災病 放

石村茉莉子、影山淳一、與座喜一郎
木下敏史、三谷昌弘

31. 若年女性に発生した AFP 産生膵腺房細胞癌の 1 例

愛媛県立中央病 放

山崎浩実、稲月千尋、小亀雅広、村上忠司
松木弘量、曾我部一郎、石丸良広、菊池隆徳
井上 武、中村誠治、三木 均

IVR1

座長 石井 裕朗 (岡山大)

第 2 会場 15:00 ~ 15:28

32. One route 法による椎間板—腸腰筋膿瘍 double drainage 法の考案

鳥取大 放	足立 憲、神納敏夫、大内泰文、杉浦公彦 矢田晋作、遠藤雅之、高杉昌平、松本顕祐 小谷美香、小川敏英
鳥取県立厚生病 放	橋本政幸
山陰労災病 放	井隼孝司

33. ワイヤーにより穿刺開通に成功した良性胆管空腸吻合部閉塞の 2 例

鳥取大 卒後臨床研修セ	小谷美香、
鳥取大 放	神納敏夫、大内泰文、杉浦公彦、矢田晋作 足立 憲、遠藤雅之、高杉昌平、松本顕祐 小川敏英
鳥取県立厚生病 放	橋本政幸
山陰労災病 放	井隼孝司

34. 頸部食道癌に対する Niti-S 食道ステント留置術

山口大 放	藤田岳史、田辺昌寛、小林大河、加藤雅俊 山砥茂也、上田高顕、岸 堯之、飯田悦史 清水建策、松永尚文
-------	---

35. 腎癌縦隔転移による上大静脈症候群に対してステント留置を施行した 1 例

姫路赤十字病 放	長谷聡一郎、稲井良太、蟹江悠一郎、兒島聡一 武本充宏、松原伸一郎、三森天人
同 泌尿器	岡本雅之、小川隆義
岡山大 放	小林 誠、片山敬久、金澤 右

IVR 2

座長 渡部 茂 (川崎医大)

第 2 会場 15:30 ~ 15:58

36. GGA 病変に対する CT ガイド下肺生検の有用性の検討 (第 2 報)

鳥取県立中央病 放 中村一彦、松末英司、藤原義夫

37. EOB 投与後肝ラジオ波焼灼療法

鳥取大 放 柿手 卓、福永 健、仲松 暁、矢田晋作
金田 祥、太田靖利、塚本和充、神納敏夫
小川敏英

38. CT ガイド下肺生検後に心腔内エアーを生じた 1 例

津山中央病 放 黒川浩典、藤島 護、河原道子、
岡山大 放 金澤 右

39. 経椎間板アプローチによる CT ガイド下腹腔神経叢ブロックの検討

姫路赤十字病 放 長谷聡一郎、稲井良太、蟹江悠一郎、兒島聡一
武本充宏、松原伸一郎、三森天人
同 麻酔 安積さやか、仁熊敬枝、大森睦子
岡山大 放 小林 誠、金澤 右

治療 1

座長 川口 篤哉 (島根大)

第 2 会場 16:00 ~ 16:42

40. 転移性腫瘍による脊髄圧迫症例の放射線治療に関する検討

愛媛大 生体画像応用医学

海老原るい、田口千蔵、上津孝太郎、
西川 敦、濱本 泰、望月輝一

41. 食道がん術後のリンパ節転移に対する放射線治療成績

広島大 放腫

竹内有樹、村上祐司、高橋一平、高橋重雄
西淵いくの、土井歆子、権丈雅浩、兼安祐子
木村智樹、永田 靖

42. VMAT による肺 SRT の初期経験

鳥取大 放治

田原誉敏、小谷和彦、道本幸一、谷野朋彦
小川敏英

43. 放射線治療を行った中枢神経原発悪性リンパ腫症例の検討

広島大 放腫

高橋一平、権丈雅浩、村上祐司、竹内有樹
高橋重雄、西淵いくの、土井歆子、木村智樹
兼安祐子、永田靖

同大 脳神経外

梶原佳則、山崎文之、杉山一彦

44. 頭頸部癌における全頸部照射線量の検討

川崎医大 放治

余田栄作、小西 圭、神谷伸彦、釋舎竜司、平塚純一

45. 乳房温存療法後の放射線誘発性特発性器質化肺炎 (BOOP) の 4 例

川崎医大 放治

神谷 伸彦、余田栄作、小西 圭、釋舎竜司、平塚純一

IVR3

座長 足立 憲 (鳥取大)

第 1 会場 10:13 ~ 10:41

46. 表在性仮性動脈瘤に対して経皮的 NBCA 注入療法を行った 2 例

山口大 放 田辺昌寛、藤田岳史、飯田悦史、加藤雅俊
上田高顕、岸 堯之、山砥茂也、松永尚文

47. 回腸憩室からの出血に対して動脈塞栓術を行った一例

広島大 放 松原佳子、海地陽子、中村優子、本田有紀子
谷 千尋、古本大典、谷為恵三、石川雅基
柿沢秀明、伊達秀二、栗井和夫

48. 肝動注リザーバー留置時の血流改変により肝梗塞を来した 2 例

岡山大 放 粉川怜子、石井裕朗、井原弘貴、富田晃司
正岡佳久、宇賀麻由、小林 誠、藤原寛康
平木隆夫、郷原英夫、金澤 右

49. 同時性バルーン閉鎖下塞栓術 (DBOE) にて止血しえた十二指腸静脈瘤破裂の一例

岡山大 放 石井裕朗、郷原英夫、平木隆夫、藤原寛康
富田晃司、宇賀麻由、正岡佳久、井原弘貴
粉川怜子、金澤 右

被曝・AI

座長 伊達 秀二(広島大)

第1会場 10:43～11:04

50. 当院におけるオートプシー・イメージング(Ai)の検討

大田市立病 放 岡田成人、杉原正樹

51. 骨系統疾患の出生前診断を目的とする胎児CTの被曝低減についての検討

広島大 放診 谷 千尋、中村優子、海地陽子、本田有紀子
石川美保、古本大典、谷為恵三、高須深雪
立神史稔、伊達秀二、栗井和夫

52. 広島大における緊急被ばく医療に対する取り組み

広島大 放腫 永田 靖、権丈雅浩、村上祐司、木村智樹
兼安祐子、西淵いくの、高橋重雄、高橋一平
竹内有樹、土井歆子、栗井和夫

治療2

座長 岡部 智行(広島市民病)

第1会場 11:16～11:48

53. 前立腺癌中間リスク症例に対する密封小線源永久挿入療法の治療成績

岡山大 放	片山敬久、吉尾浩太郎、尾形 毅、脇 隆博 勝井邦彰、金澤 右
同 泌	別宮謙介、谷本竜太、江原 伸、那須保友
姫路赤十字病 放/岡山大 放	武本充広

54. 子宮頸癌に対する根治的放射線療法の治療成績

広島大 放腫	土井歆子、兼安裕子、高橋一平、高橋重雄 竹内有樹、西淵いくの、村上裕司、木村智樹 権丈雅浩、永田 靖
広島大 産	藤原久也

55. 子宮頸癌放射線治療後に比較的早期に膀胱自然破裂に至った1例

香川労災病 放	木下敏史、影山淳一、與座喜一郎、石村茉莉子 三谷昌弘
---------	-------------------------------

56. 子宮体癌の根治照射症例の検討

四国がんセ 放治	中島直美、片岡正明、越智誉司、篠原秀一
----------	---------------------

57. 肝細胞癌に対する体幹部定位放射線治療における肝門部への影響

広島大 放腫	高橋重雄、木村智樹、高橋一平、竹内有樹 西淵いくの、土井歆子、権丈雅浩、兼安祐子 村上祐司、永田 靖
--------	--

58. 姑息照射をしてからの予後原因疾患、患者状態、線量等の集計と検討

香川労災病 放	三谷昌弘、石村茉莉子、與座喜一郎、木下敏史 影山淳一
---------	-------------------------------

消化管

座長 吉廻 毅 (島根大)

第 2 会場 10:15 ~ 11:50

59. 臍帯血移植後に発症した急性壊死性食道炎の 1 例

川崎医大 画診

竹内省吾、藤浪和正、野田靖文、田中冬樹
谷本大吾、玉田 勉、伊東克能

60. 盲腸捻転の 3 例

呉医療セ・中国がんセ 放

秋山直子、渡邊亮輔、稗田雅司、豊田尚之

61. CT による妊婦における虫垂炎の CT 診断に関する検討

広島大 放診

本田有紀子、海地陽子、中村優子、谷 千尋
石川雅基、古本大典、谷為恵三、柿沢秀明
伊達秀二、粟井和夫

62. CT Colonography における Stool Tagging の検討

徳島大 医用情報学領域

中野知己

同 医用放技

上野淳二、高尾正一郎

63. AFP 産生胃癌の画像所見

四国がんセ 放診

梶原 誠

田邊裕貴、細川浩平、清水輝彦、高橋忠章
酒井伸也、菅原敬文

同 消化器外

野崎功雄

同 臨床検査

西村理恵子

女性骨盤

座長 神吉 昭彦 (川崎医大)

第 2 会場 10:52 ~ 11:13

64. 悪性卵巣腫瘍との鑑別を要した富細胞平滑筋腫の一例

鳥取大 卒後臨床研修セ

久家圭太、福永 健、金田 祥、柿手 卓
仲松 暁、太田靖利、神納敏夫、小川敏英

65. 子宮体部腺筋症から発生したと考えられた類内膜腺癌の一例

鳥取大 放

福永 健、金田 祥、柿手 卓、仲松 暁
太田靖利、塚本和充、神納敏夫、小川敏英

66. Wunderlich 症候群の 1 例

山口大 放

上田高顕、田辺昌寛、中尾 聖、小野田秀子
藤田岳史、松永尚文

泌尿器・腹腔・後腹膜

座長 福永 健 (鳥取大)

第 2 会場 11:15 ~ 11:43

67. 当院で手術をされ組織学的確診が得られた腎細胞癌：連続 41 症例の画像所見の検討

松山赤十字病 放

小岩原 元、吉岡真二、仙波芳樹、浦島雄介
村田繁利

同 病診

飛田 陽、大城由美

68. 診断に苦慮した腎サルコイドーシスの一例

愛媛県立中央病 放

三好 徹、稲月千尋、小亀雅広、村上忠司
曾我部一郎、石丸良広、松木弘量、菊池隆徳
井上 武、中村誠治、三木 均

69. 骨盤 solitary fibrous tumor の 1 例

島根大 放

丸山光也、石橋恵美、深澤優子、神山和俊
安藤慎司、勝部 敬、山本伸子、福庭栄治
中村 恩、鶴崎正勝、吉廻 毅、北垣 一

70. 腹腔および後腹膜腔病変を伴ったリンパ脈管筋腫症 (LAM) の 1 例

川崎医科大 画診

八十川和哉、鳥越晃之、檜垣 篤、牧山亜耶
東 浩樹、玉田 勉、伊東克能

広告・協賛企業

日本ストライカー株式会社
株式会社 バリアンメディカルシステムズ
東レ・メディカル株式会社
テルモ株式会社
富士フイルム RI ファーマ株式会社
株式会社ジェイ・エム・エス
東芝メディカルシステムズ株式会社
株式会社島津製作所
株式会社大一器械
株式会社日立メディコ
日本メジフィジックス株式会社
富士フイルムメディカル株式会社
日新器械株式会社
大島器械株式会社
GE ヘルスケア・ジャパン株式会社
株式会社キタムラメディカル
四国新薬会

(順不同)

GE Healthcare

患者さんにやさしい。病院にやさしい。

世界に先駆けて、超高齢化社会に直面しているいま、
患者さんにとって本当に必要な医療を、
今一度、体系的に見つめ直す時がきています。
また、医療費抑制などの逆風の中にありながら、
私たちのお客である医療従事者の方々は、
最大限の医療を提供しようと日々戦っておられます。
私どもGEヘルスケアはこうした課題に最適な答えを出しつづけたい。
だからこそ、常に患者さんやお客様の視点に立って
製品開発やサービスに取り組んでいく姿勢、
そして、進むべき道をぶれることなく歩んでいくという決意を、
「患者さんにやさしい、病院にやさしい」という
ひとつのフレーズに託しました。
私たちが目指すhealthymagination（ヘルシーマジネーション）は、
ここから始まります。

GEヘルスケア・ジャパン
カスタマー・コールセンター 0120-202-021 www.gehealthcare.co.jp

healthymagination



GE imagination at work



SOLID WORKFLOW

より早く、より確かなMRI診断への解答。

MRIの高精度診断画像とシンプルな撮像操作。これまでに培った高度なMRI技術と最新のテクノロジーを融合し、日立はMRIの可能性を限界まで追求しました。あらゆる医療分野のプロフェッショナルな選択にしっかりと応える、『Solid Workflow』MRI～ECHELON RX～誕生。

ECHELON RX

Solid Workflow MRI

販売名：日立MRIイメージング装置 ECHELON RX 認証番号：第222ABBZX00208000号

やさしさは、見える。

Caring with High-Definition

©株式会社日立メディコ 〒101-0021 東京都千代田区外神田 4-14-1 秋葉原UDX www.hitachi-medical.co.jp

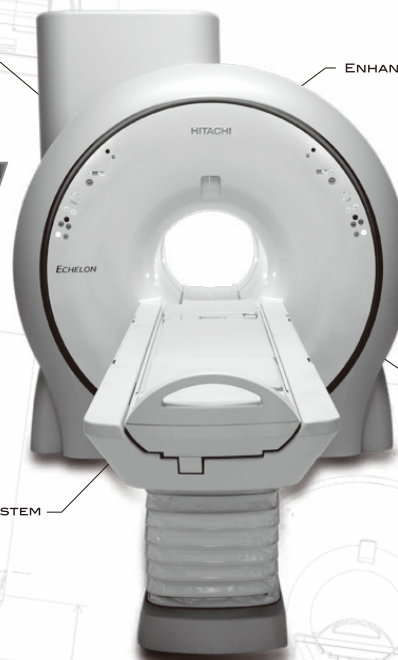
HITACHI
Inspire the Next

WORKFLOW OPERATION

ENHANCED IMAGING SYSTEM

WORKFLOW DESIGN

WORKFLOW COIL SYSTEM



例えば、 「水」のような 存在でありたい。

“生命を支え、当たり前のように、そこにある存在へ。”

それが大一器械の理想です。

医療、科学という、生命に関わる事業に取り組み、

当たり前のようにそこにあって、でも、なくてはならない存在へ…。

私たちは、豊かさや安心、信頼にあふれた

社会の発展に寄与してまいります。



営業品目

■ 医科器械

病院設備、臨床検査装置、手術器械、人工器械、放射線器械、MRI、リハビリテーション用器械、超音波診断装置、医療情報処理用器械、各種診断及び治療装置

■ 科学器械

環境試験器械、分析計測器械、科学器械、測定器械、汎用器械、教育用器械、バイオ関連器械、遺伝子 (DNA) 合成装置

■ 福祉機器

■ 実験用ガラス器具

業務内容

■ 医療部門

医療現場で日々使用される器械類の販売だけでなく、各メーカーからの様々な情報、業界の動向なども積極的に提示。医療器械におけるトータルアドバイザーとして努力を続けています。

■ 科学部門

官公庁の研究機関や大学、各種試験場、メーカーなどにおいて、研究者の有用なプレーンとして様々な研究活動を支えています。

■ 福祉部門

福祉用具のレンタル、販売、住宅改修等の事業を展開しています。本社ショールームには多種多様な福祉用具を展示しています。

■ 製造・技術部門

特別なガラス器具、実験器具をオーダーメイドで作成。複雑な形状の製品にも熟練の技術者が対応します。また、経験豊かなスタッフ陣を揃え、自社でアフターサービスを展開しています。

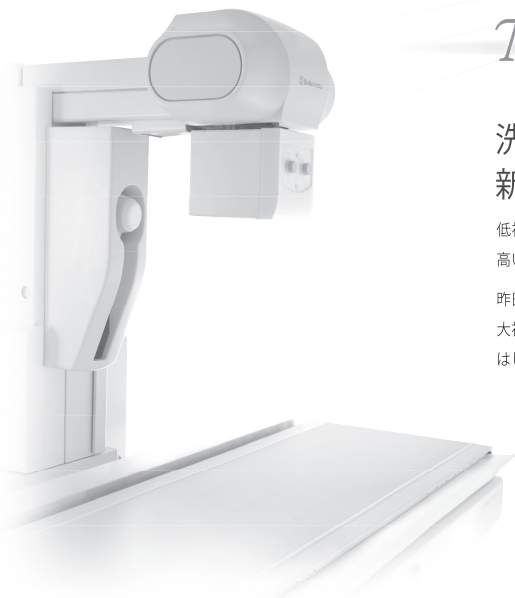


医療・科学・福祉

株式会社 大一器械

□ 本 社 〒771-0185 徳島市川内町平石若宮340番地
 医療機器営業部 Tel.088-656-8101 Fax.088-656-8109
 科学機器営業部 Tel.088-656-8122 Fax.088-656-8108
 ストーマ・福祉用具 Tel.088-656-8103 Fax.088-656-8151
 □ 香 川 営 業 所 〒761-8071 高松市伏石町212番地1
 Tel.087-865-7233 Fax.087-865-3289
 ホームページアドレス <http://www.daiichi-kikai.co.jp/>

SHIMADZU



X線テレビシステム

SONIALVISION

safire17
[ソニアルビジョン サファイア]

製造販売認証番号: 220ABBZX00261000

New Values for a New Tomorrow

昨日までとはちがう新しい明日へ

洗練された画質と 新たな臨床価値の提案

低被ばくで関心領域の三次元的な把握を容易にしたTomosynthesis

高い精度の計測を可能にした長尺撮影・SLOT Radiography

昨日までとは違う新しい明日の検査環境のためにSONIALVISION safire17は、直接変換方式FPD・Safireによる大視野・超高精細画像とその特性を最大限に活かした独自のアプリケーションで、整形外科領域、胸部領域をはじめとするさまざまな領域に新たな臨床価値をご提案します。

頭・胸椎OPLLの
トモシンセシス

トモシンセシスでは骨との重なりを避けてOPLLを明瞭に観察できます。
また、頭椎・胸椎移行部も肩の重なりを避けて観察できます。



スロットラジオ
グラフィーによる
長尺画像

患者さんの体軸にほぼ垂直にX線が入射するスロットラジオグラフィでは、長尺方向の画像歪が少ないため、TKAなどにおいてより正確な計測が可能です。

株式会社島津製作所 医用機器事業部

604-8511 京都市中京区西ノ京桑原町1 TEL (075) 823-1271

www.med.shimadzu.co.jp

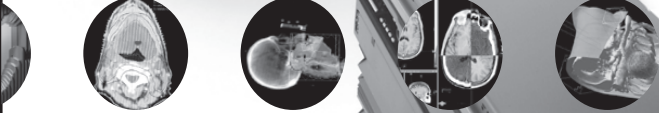




放射線治療の 革新的なプラットフォーム。 そして、将来への確かな基盤。

世界で4,000台以上の納入実績をもつVarianのオンコロジーシステム。その新しいフラッグシップマシンが「Clinac iX」です。広範囲の画像取得と多彩な治療オプションを統合し、ダイナミックモーションマネージメントも含むハイパフォーマンスで信頼性の高いプラットフォームです。容易にインストールでき、カスタマイズも可能。従来の治療や3次元治療から定位照射やIMRT、さらにIGRTやDARTなど最新技術まで、あらゆる放射線治療に対応するためのアップグレードが可能です。最先端ニーズに応えながら、将来の技術的ブレークスルーにもフレキシブルに対応します。

● 簡潔で効率的なワークフロー ● 将来の臨床を視野に入れたカスタマイズ ● Varianだけの正確な位置決め



CLINAC iX

リニアアクセラレータ

株式会社バリアン メディカル システムズ 〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町5-1 METLIFE 兜町ビル2階 販売本部 Tel: (03) 4486-5010 Fax: (03) 4486-5009 URL: <http://www.varian.com>





GDC® 360° Complex Shape GDC® 3D Shape GDC® Fibered VortX™ Shape GDC® 2D GDC® Soft GDC® Soft SR GDC® Soft 2D SR GDC® 10-UltraSoft™

臨床現場で証明され続けている高い安全性と操作性。
GDC® Detachable Coilsは動脈瘤および血管塞栓術の可能性を飛躍的に広げます。

GDC®はあらゆる形状や大きさの動脈瘤および血管塞栓に対応できるよう、幅広い製品を取り揃えています。
 10タイプ、18タイプまたストレッチレジスタンス(SR)機能、360°、3D、2Dの形状、Soft、UltraSoft™と豊富なバリエーションにより、
 さまざまな病変部位・発生部位に適合したコイル選択が可能です。

この印刷物はストライカーの製品を掲載しています。全てのストライカー製品は、ご使用前にその添付文書・製品ラベル・取扱説明書をご参照ください。この印刷物に掲載の仕様・形状は改良等の理由により、予告なしに変更されることがあります。ストライカー製品についてご不明な点がございましたら、弊社までお問合せください。

※マークの付いた製品名は、ストライカー・グループの登録商標です。
 TMマークの付いた製品名は、ストライカー・グループのトレードマークです。

販売名: GDC コイル 医療機器承認番号: 21300BZY00488000
 MN/CO Xm 07/11

Copyright© 2011 Stryker
 Printed in Japan

販売元
日本ストライカー株式会社
 112-0004 東京都文京区後楽2-6-1 tel: 03-6894-0000
www.stryker.co.jp

製造販売元
 ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社
 160-0023 東京都新宿区西新宿1-14-11 日廣ビル
 90690179.AA

FUJIFILM

処方せん医薬品^(注)

薬価基準収載

非イオン性尿路・血管造影剤 イオプロミド注「FRI」



イオプロミド300注「FRI」 20mL・50mL・100mL

イオプロミド370注「FRI」 20mL・50mL・100mL

イオプロミド300注シリンジ「FRI」 50mL・80mL・100mL

イオプロミド370注シリンジ「FRI」 50mL・80mL・100mL

Iopromide Injection FRI・Iopromide Injection Syringe FRI
(イオプロミド注射液) (注)注意—医師等の処方せんにより使用すること

- 「警告」、「禁忌」、「原則禁忌」、「効能又は効果」、「用法及び用量」、「使用上の注意」等につきましては、製品添付文書をご参照ください。

イオプロミド注「FRI」は、ドイツのバイエルシエーリングファーマ AGにより開発された非イオン性尿路・血管造影剤です。

製造販売元

富士フイルム RIファーマ株式会社

資料請求先：〒104-0031 東京都中央区京橋2-14-1 兼松ビル
ホームページ：http://fri.fujifilm.co.jp

TEL 03(5250)2620

輸入先



Bayer HealthCare

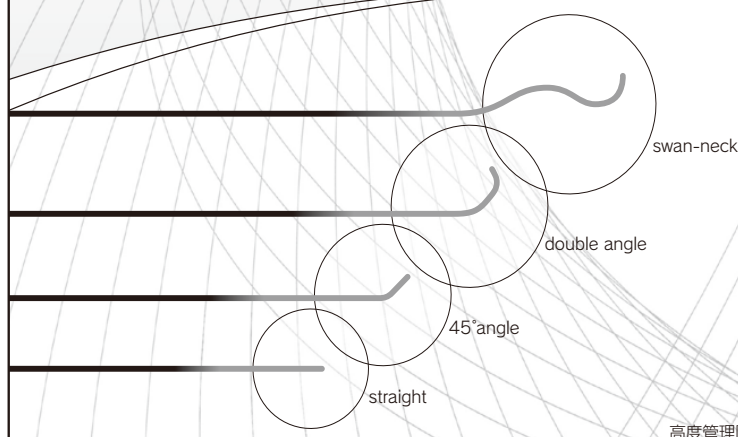
Bayer Schering Pharma

2010年12月作成

中心循環系マイクロカテーテル ナデシコ[®]

JMS Micro Catheter

Nadeshiko[®]



⌘ ナイロンブレード構造

極細ナイロン糸を採用、内腔を広く保持し、耐キンク性と復元性に優れています。

⌘ シームレスシャフト

手元から先端柔軟部にかけての硬度バランスをシームレスで実現しています。

⌘ ロングテーパ形状

独自のテーパ仕様により、高い造影手技をサポートします。

高度管理医療機器：クラスⅣ 医療機器承認番号：21200BZZ00459000

JMS

http://www.jms.cc

製造販売元

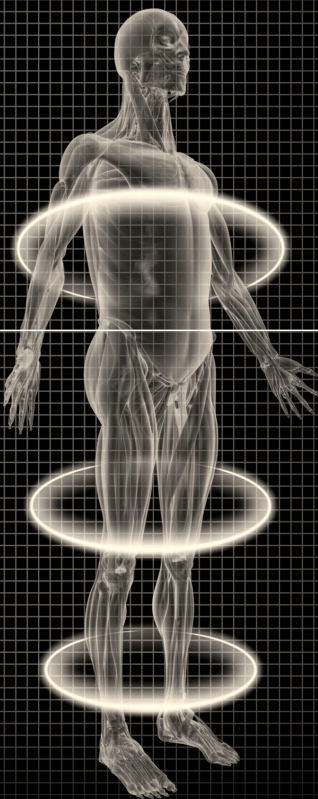
株式会社 ジェイ・エム・エス

● お問い合わせ先

東京本社 第三営業部 TEL (03)6404-0603

〒140-0013 東京都品川区南大井1丁目13番5号 新南大井ビル

2011.2LP



PET/SPECT

腫瘍の核医学画像診断

処方せん医薬品^(注)
放射性医薬品・悪性腫瘍診断薬・虚血性心疾患診断薬・てんかん診断薬

FDGスキャン[®]注
放射性医薬品基準フルデオキシグルコース (¹⁸F) 注射液

処方せん医薬品^(注)
放射性医薬品・心臓疾患診断薬・副甲状腺疾患診断薬・腫瘍（脳、甲状腺、肺、骨、軟部、縦隔）診断薬

塩化タリウム(²⁰¹Tl)注NMP[®]
日本薬局方塩化タリウム (²⁰¹Tl) 注射液

保険適用

処方せん医薬品^(注)
放射性医薬品・悪性腫瘍診断薬・炎症性病変診断薬

クエン酸ガリウム(⁶⁷Ga)注NMP[®]
日本薬局方クエン酸ガリウム (⁶⁷Ga) 注射液

薬価基準収載

処方せん医薬品^(注)
放射性医薬品・骨疾患診断薬

クリアボーン[®]注
放射性医薬品基準ヒドロキシメチレンジホスホン酸テクネチウム (^{99m}Tc) 注射液

薬価基準収載

(注) 登録商標
(注) 注意-医師等の処方せんにより使用すること

■ 効能・効果、用法・用量、原則禁忌を含む使用上の注意等は、添付文書をご参照ください。

資料請求先

日本メジフィジックス株式会社

〒136-0075 東京都江東区新砂3丁目4番10号

製品に関するお問い合わせ先 ☎ 0120-076941

弊社ホームページの“医療関係者専用情報”サイトで
SPECT・PET検査について紹介しています。

<http://www.nmp.co.jp> 2010年12月作成

Guerbet | 

 **TERUMO[®]**



MRI用造影剤

薬価基準収載

マグネスコープ[®] 静注38%シリンジ

10mL・15mL・20mL

Magnescop[®] iv inj. 38% Syringe

ガドテル酸メグルミン注射液

〔処方せん医薬品^(注)〕 (注) 処方せん医薬品：注意-医師等の処方せんにより使用すること

※ 効能・効果、用法・用量、警告、禁忌（原則禁忌を含む）および使用上の注意等の詳細につきましては、添付文書をご参照ください。

製造販売元
ゲルベ・ジャパン株式会社 東京都千代田区麹町4丁目5番10号
<http://www.guerbet.co.jp/>
販売元（資料請求先）
テルモ株式会社 東京都渋谷区幡ヶ谷2丁目44番1号 <http://www.terumo.co.jp/>

①、TERUMOはテルモ株式会社の登録商標です。
マグネスコープ、Magnescopはゲルベ・ジャパン株式会社の登録商標です。
DOTAREMはゲルベ社の登録商標です。
© テルモ株式会社 2011年10月

DOTAREM[®]

FUJIFILM

確かな技術であること。
確かな進化であること。

「この画像」が、
次の一手を決める。

SYNAPSEから、最も進んだ3D登場。

FUJIFILM独自の画像処理技術で高精度な自動抽出を実現し3Dの実用レベルを一気に引き上げました。解析フローに配慮した画面レイアウトでストレスのない直感的操作を実現。臨床ニーズに応える多彩なアプリケーションソフトを揃え、診断・治療計画をサポートする実用性の高い解析機能を搭載しています。



薬事販売名:富士画像診断ワークステーション FN-7941型 薬事承認番号:22000BZX00238000

ボリュームアナライザー
SYNAPSE

VINCENT

富士フイルム メディカル株式会社

〒106-0031 東京都港区西麻布2丁目26番30号 富士フイルム西麻布ビル tel.03-6419-8033(代)

<http://fms.fujifilm.co.jp>

徳島大学大学院 ヘルスバイオサイエンス研究部 放射線科学分野

Department of Radiology, Institute of Health Biosciences, The University of Tokushima Graduate School



<http://radiology-tokushima.com/>

TOSHIBA
Leading Innovation >>>



*Vantage Titan*TM 3T

Everyday Clinical Use

Multi-Phase Transmission 腹部や骨盤領域などで発生する画像ムラを解消

Open Bore 71cm より多くの患者さんに最先端の 3T 検査を提供

Atlas SPEEDERTM 最大 128ch 受信により、検査スループットの向上

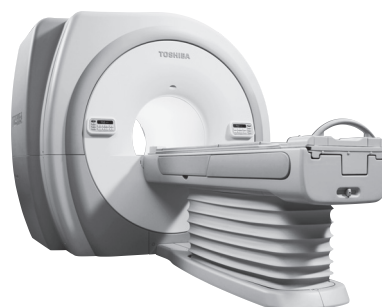
PianissimoTM 検査時の騒音を静音化技術 Pianissimo 機構で低減



東芝メディカルシステムズ株式会社

本社 〒324-8550 栃木県大田原市下石上1385番地

<http://www.toshiba-medical.co.jp>



超電導磁石式全身用 MR 装置 東芝 MRI Vantage Titan 3T MRT-3010
認証番号: 222ADBZX00004000